



米国LECO社のCSLS600型は最先端技術により開発されたソリッドステート型赤外線検出器搭載の炭素・硫黄同時分析装置です。検出器自体に稼動部分や調整箇所が一切ありませんので耐久性、メンテナンスの省力化が図られています。高周波加熱燃焼部には高周波の出力を0から100%まで制御できるランプパワーコントロール機能が装備されています。WindowsOSによるソフトウェアで装置の操作、自己診断、分析データの処理が容易に実行でき研究開発、製品管理、品質保証等の分野で役立ちます。

分析範囲	C: 0.6ppm~6% S: 0.6ppm~0.4% Low S: 0.3ppm~50ppm
分析精度	C・S: 0.3ppm又は0.5%RSD Low S: 0.15ppm又は0.5%RSD いずれか大きい方
最小読取	C・S: 0.001ppm
分析時間	通常40秒
試料重量	通常1g
検出方法	赤外線吸収法
燃焼方法	高周波炉



LECO ジャパン株式会社

URL: <http://www.leco.co.jp> www.leco.com

東京本社 〒140-0002 東京都品川区東品川1-31-5 住友不動産東品川ビル TEL(03)5782-7800(代) FAX(03)5782-7801
 大阪支店 〒560-0023 大阪府豊中市岡上の町2-6-7 丹羽ビル TEL(06)6849-7466(代) FAX(06)6842-2260
 九州営業所 〒804-0003 北九州市戸畑区中原新町2-1 北九州テクノセンター TEL(093)884-0309(代) FAX(093)873-1190